



花高通信

3月号

岩手県立花泉高等学校

岩手県一関市花泉町字花泉字林の沢 17-9

TEL 0191-82-3363 FAX 0191-82-5448

URL: <http://www2.iwate-ed.jp/han-h/>

卒業式

3月1日（火）に令和3年度卒業式が挙行されました。新型コロナウイルス感染症対策により、1・2年生では生徒会長の阿部梓さん1名のみが参加しました。阿部さんは『送辞』で、1・2年生の代表として3年生へ感謝の気持ちを伝えました。また、『答辞』では前生徒会長の真柄睦生さんが1・2年生へメッセージを残しました。3年生と1・2年生が対面することはできませんでしたが、お互いを思いやる良い雰囲気の中、3年生は喜びと寂しさが入り交じった表情を浮かべて花高を卒業していきました。

校長式辞 ～大きく変化する社会で生きる～

現代は、AIや情報通信、遺伝子工学などの様々な分野で革新的な技術が日々更新され、これまで人間の手が届かなかった領域を切り開いています。私たちはそれらの技術を使いこなす責任を負い、マイナスの側面があることも肝に銘じておく必要がありますが、新たな技術革新は、現代社会の行き詰まった状況を打ち破り、よりよい未来を作り上げる可能性を秘めています。

過去、人類の歴史を大きく変えた技術革新としては、農耕の発達、文字の発明、産業革命が挙げられます。一万年ほど前に西南アジアを中心に発達した農耕は、人間の関係性や生活様式を変化させて「社会」というものを生み出しました。その後、紀元前三千四百年にエジプトや古代メソポタミアなどで誕生した文字は、人類をより知性的な生き物へと発展させ、人間を豊かに、自由な存在へと変えていきます。そして、十八世紀後半から十九世紀にかけて起こった産業革命は、それまでにない爆発的な人口増加と経済発展をもたらし、現在の社会へとつながっていきます。現代社会を動かしている「資本主義」「民主主義」というシステムを生むきっかけとなったのもこの産業革命で、人類史上最大のインパクトを持つ出来事だったといわれています。

そして、その産業革命以上のインパクトを人類に与えるといわれているのがAI技術です。AIによって製造業などでは無人化がさらに進み、人間が判断を行ってきた知的労働やサービス業などの分野でも効率化が実現します。産業や経済面での圧倒的な生産性の向上は、私たちの働き方を大きく変えるだけでなく、日常生活そのものにも大きな影響をもたらします。AIによって人間が仕事を奪われたり、仕事の内容が変わったりするマイナス面については、皆さんも聞いたことがあると思います。しかし、一方で、生産性の向上は、所得や経済の格差、疎外といった現代社会の問題を解決する力を持っているといわれています。なぜなら、AIは人間のように消費活動を行うことはなく、必然的にAIが生み出した財やサービスの消費は人間が担うことになるからです。近い将来、生産と消費の役割分担が進み、人類は生きるための労働から解放され、文化や交流を楽しみ、より豊かに人間らしく生きられる世界が実現するのではないかとこの予想もなされているのです。

皆さんが花高を巣立ち、飛び出していく世界は、人類の歴史の中でも最も大きな変化のときを迎えようとしています。しかし、世界が変わりつつあるということは、皆さんの手で希望にあふれる未来を作る可能性が広がっているということでもあるのです。

この三年間、魅力化促進事業など地域を舞台にした探究活動を中心に、花高で様々な学びを重ね、成長してきた皆さんは、変化の真っ只中にある社会が求める人材であり、希望あふれる未来を作り上げる実践者となってくれると信じています。どうか、校訓の「知行合一」の精神を存分に発揮して、考え、行動し、未来へと歩みを進めてください。





PTA 会長祝辞より

生きていくということは予定外の連続です。皆さんも、予想通りの人生を歩む子なんて一人もいないと思います。「こんなはずではなかった」と思う不運に見舞われる人もいるかもしれません。それでも皆さんは、これまでご家族が大切に育ててきたお子さんです。心だけは強くあれば何度でも立ち上がり、チャレンジすることが出来ます。どう生きるかを決めるのは親でも先生でも環境でもなく、自分自身です。どうか人の痛みが分かり、心に強さを持ち、どんな想定外が訪れたとしても力強く生きていって欲しいと願っています。

生徒会長送辞より

本日より先輩方はそれぞれの人生に歩み出されます。明日から先輩方がいらっしゃらないのだと思うととても寂しく、不安な気持ちでいっぱいです。しかし、先輩方が受け継ぎ、築いてこられた伝統を私達が引き継いでいくことをここに誓います。そして、先輩方に教えていただいたたくさんのことを胸に、花泉高校をより一層素晴らしい学校にしていこうと、在校生一同、決意を新たに頑張っていきます。



前生徒会長答辞より

授業から脱線した先生との雑談も、休み時間にふざけあい大笑いすることも、眠い目をこすりながら登校することもできなくなると考えると寂しく感じます。

在校生の皆さん、高校生活は長いようであつという間に過ぎていきます。授業や部活もちろんですが、日々の何気ない友達や先生との会話なども思いっきり楽しんでください。高校生は不自由に見えてもやろうと思えば何でもできます。自今次第で何にでもなれるのです。自今の可能性に蓋をしないでください。そして、今まで私達についてきてくれてありがとうございました。本日はこのことを直接伝えることがかなわなかったことが非常に残念です。



離任される先生方からのメッセージ

離任される先生方から、次の①～④について伺いました。

①花高での思い出、②花高生のいいところ、③花高生に期待すること、④花高生へのメッセージ



及川晃行先生(退職)

① 一年一年が区切りであつた私にとって毎日毎日が新たな日々であつたと思います。二度と行くことはないと思っていた修学旅行、バレーボールしかしたことのない私がバスケットや弓道も体験させていただきました。町の餅つき大会参加や文化祭で焼き鳥など本当にたくさんの思い出をいただきました。

④ 良い生徒・先生方に恵まれ、最高の4年間を過ごさせていただきました。日々の学習はもちろんですが、魅力化によって、防災無線から本校生徒の声が聞こえたり、小学生や学童などでお姉さんやお兄さんとして活躍したり、地域の産物のパッケージに本校生徒のイラストが載ったり等、意欲と若い発想によって、地域の担い手として活躍できるフィールドがある皆さんの可能性をとてもうらやましいと思います。健康に留意されて、さらなる御活躍を祈念しております。



小岩篤郎先生(久慈工業高校へ)

④ 新2・3年生の皆さん、進級おめでとうございます。さて、いよいよ新学期を迎えました。皆さんの実力を存分に発揮される1年になって欲しいと願っています。花泉高校の皆さんなら絶対にできます。

成功哲学の祖ともいわれるナポレオン・ヒルは、「強い人が勝つとは限らない。素晴らしい人が勝つとも限らない。私はできる、と考えている人が結局は勝つのだ」と述べています。花泉高校の皆さんが、人生の勝利者となり、幸多き将来となりますことお祈りいたします。



橋本恭宏先生(大船渡東高校へ)

① 充実した6年間でしたが、特に3年前の花高祭のクラス企画が印象に残っています。あまりの規模に企画倒れになりかけた時、学級が一致団結することで乗り切ることができ、クラスの和で不可能を可能にすることができると感じました。

② 純朴で素直なところと、挨拶がしっかりとしているところ。
③ 部活動や地域の活動など、さらにいろんな場面での活躍を期待。
④ ものごとくに一生懸命になりましょう。そして一日一日を大切に積み重ねていきましょう。その行動の差が、周囲の関係と自分の将来にとって大きな差となります。学校生活に全力で取り組み、自分の行動に自信をもって、花高生が活躍していくことを期待しています。



佐藤律子さん(水沢工業高校へ)

① 花泉駅から自転車で3年間通ったこと(二興さん前が心臓破りの坂で大変でした。苦笑。帰宅時は月と星が綺麗で感動しました)。強風でJR花泉～一関の区間が運休となり帰宅までに3時間以上かかったこと。

台風など大雨になると校舎3階が雨漏りするため、バケツを並べたり床の掃除をしたり、雨漏り対策に奮闘したこと。

② 素直で挨拶がしっかりとできるところ。
③ 花泉にしかない魅力を3年間で探究し、花高から情報発信して、花泉を盛り上げて欲しいです。
④ 朝の元気な挨拶からはじまり、3年間40kmの通勤を頑張ることができました。花泉高校の活躍を遠くから楽しみにしております。3年間お世話になりました。